

贈与契約書

贈与者 _____ (以下「甲」という。)は、受贈者 _____
(以下「乙」という。)と、下記条項により贈与契約を締結する。

記

第1条 甲は、現金 _____ 万円を乙に贈与するものとし、乙はこれを承諾した。

第2条 乙は、第1条にもとづき贈与された現金を、令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日までに、
株式会社山梨中央銀行の「教育資金贈与専用預金」に預入れるものとする。

第3条 乙の親権者 (以下「丙」という。)は、甲に対し、次の事項を表明し、事実
に相違ないことを保証する。

(1) 乙の親権者は、丙の他に _____ がいるが、 _____ の
ため共同して親権を行使できないこと

この契約を締結する証として、この証書2通を作成し、甲乙および丙が署名押印の
うえ、甲乙双方が各1通を保有するものとする。

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日

(甲) 住所 _____

氏名 _____ 印

(乙) 住所 _____

氏名 _____ 印

(乙の親権者) 住所 _____

(丙)

氏名 _____ 印

乙が未成年で自ら署名ができる場合の記入例

受贈者が未成年者で、親権者の同意が1名の場合

贈与契約書

贈与者 山梨 太郎 (以下「甲」という。)は、受贈者 山梨 花子 (以下「乙」という。)と、下記条項により贈与契約を締結する。

記

第1条 甲は、現金〇〇〇万円を乙に贈与するものとし、乙はこれを承諾した。
 第2条 乙は、第1条にもとづき贈与された現金を、令和〇年〇月〇日までに、株式会社山梨中央銀行の「教育資金贈与専用預金」に預入れるものとする。
 第3条 乙の親権者(以下「丙」という。)は、甲に対し、次の事項を表明し、事実上相違ないことを保証する。
 (1)乙の親権者は、丙の他に山梨 一郎がいるが、国外に居住のため共同して親権を行使できないこと

この契約を締結する証として、この証書2通を作成し、甲乙および丙が署名押印のうえ、甲乙双方が各1通を保有するものとする。

令和〇年〇月〇日

(甲) 住所 山梨県〇〇市〇〇-〇
 氏名 山梨 太郎 (印) 印
 (乙) 住所 山梨県〇〇市〇〇-〇
 氏名 山梨 花子 (印) 印
 (乙の親権者) 住所 山梨県〇〇市〇〇-〇
 (丙) 氏名 山梨 銀子 (印) 印

- 贈与する方のおなまえをご記入ください。
- 贈与を受ける方のおなまえをご記入ください。
- 贈与する金額をご記入ください。
- 贈与資金の受け渡し日をご記入ください。
- 贈与契約書に署名・押印できない親権者さまのおなまえとその理由をご記入ください。
- 贈与契約書を締結した日をご記入ください。
- 贈与する方のご住所・おなまえをご記入の上、ご印鑑を押印してください。
- 贈与を受ける方のご住所・おなまえをご記入の上、ご印鑑を押印してください。
- 親権者さまのご住所・おなまえをご記入の上、ご印鑑を押印してください。

乙が未成年者で自ら署名できない場合は、「贈与契約書」受贈者が未成年者の場合の書式を使用してください。